

第29回 国民文化祭・あきた2014 仙北市主催事業紹介⑤

来年、秋田県で開催される国民文化祭の仙北市で行われる事業をシリーズで紹介しています。

国民文化祭とは、日本中で様々な文化活動に親しんでいる個人や団体が集まり、日ごろの成果や実力を発表し交流を深める「日本最大の文化祭」です。

昭和61年に東京都で開催されてから毎年、各県を巡ってきたこの国民文化祭が平成26年秋、秋田県で開催されます。



江戸に花開いた秋田の文化 ～秋田蘭画と佐竹北家～

江戸時代中期に花開いた秋田の美術文化を、秋田蘭画や佐竹北家にまつわる諸資料を通して探る展覧会の実施。また、絵画研究者による講演・シンポジウムを開催し、秋田蘭画が江戸絵画史の中で果たした役割や成果を検証します。



【日時】 展示／平成26年10月4日(土)～11月3日(月・祝)
※「佐竹北家時代展」は9月20日(土)～11月20日(木)
講演等／平成26年10月5日(日)

【会場】 展示／角館町平福記念美術館「秋田蘭画展」
角館樺細工伝承館「佐竹北家時代展」
講演等／角館交流センター

【問合せ】 第29回国民文化祭仙北市実行委員会 事務局
(教育委員会国民文化祭推進室内) ☎43-3315

平成25年度三館合同企画

平福百穂 没後80年展
— 百穂をめぐる人々 —

三館合同企画展は今回で5回目となりますが、今年が角館町出身の日本画家平福百穂(ひらふくひゃくすい 1877-1933)の没後80年にあたる年で、これを記念して展示会を開催することになりました。

百穂は日本画家として活躍し、多くの画壇の方々との交友を持つ一方、歌人としてアララギ歌人らとの間に深い友情を育みました。この度三館では、東京国立近代美術館をはじめ百穂のご遺族の方々、その他多くの方々の多大なる協力を得て、三館それぞれの特徴を生かした展示を行います。

市内をはじめ県内外からご来場いただき、展示を通して百穂の交友の広さ、芸術への姿勢などを感じていただければ幸いです。



富嶽図 (秋田県立近代美術館所蔵)

会期／9月25日(水)～11月6日(水) 開館時間／9:00～17:00
(入館は16:30まで) 会期中無休
入館料／一般各館とも300円(中学生以下無料) ※団体割引あり(20人から)。3館・2館共通券もあります。
仙北市民は無料

第3回 生涯学習サークル紹介

【問い合わせ先】
教育委員会生涯学習課 ☎43-3383

広報せんぼく6月16日号掲載の仙北市生涯学習ガイドから主に市内で活動するサークルを紹介します。

参加してみたいなど、活動に興味がある方は生涯学習課にお問い合わせください。

※開催日時が変更になる場合がありますので、初めて参加される方は事前にお問い合わせください。

■サークル名 焼き物教室

■活動日時 毎月第2・4木曜日 9:00～16:00

■活動場所 西木公民館

焼き物教室は、西木公民館の隣にある焼き物工房で、毎月第2・4木曜日に陶芸の制作を行っています。

手びねりからロクロでの作業など、自由に作り上げます。年に3～4回は釜入れし、世界に一つだけの逸品の出来上がりみんなで感激しています。

特別な指導者はいませんが、経験豊富な会員が手助けします。忙しい毎日、たまには土に触って自然のぬくもりを感じてみませんか。

初心者、特に若い方の参加を大歓迎します。作業時間も拘束しませんので、私たちと陶芸を楽しんでみませんか。



角館町平福記念美術館

角館町表町上丁4-4
☎54-3888

百穂の作品(屏風、軸装等)を中心としてアララギ歌人「伊藤左千夫」を知るきっかけを作った畏友である日本画家「結城素明」などの絵画作品等の展示



「法然上人」秋田県立近代美術館所蔵

角館樺細工伝承館

角館町表町下丁10-1
☎54-1700

百穂の家族や百穂の幼少期から晩年までのその交友関係にスポットをあて、関係資料、遺愛品等の展示



百穂絵付「染付山水菓子鉢」



欧州「榛名丸船上にて」

新潮社記念文学館

角館町田町上丁23
☎43-3333

百穂が旧制角館中学校校歌の作詞を依頼した「島木赤彦」等を始めとし、百穂とアララギ歌人に関する資料等の展示



百穂歌集「寒竹」



百穂装幀本